

平成30年門真市教育委員会第12回定例会

開催日時 平成30年12月25日(火) 午後2時

開催場所 本館2階 大会議室

議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 議案第33号 平成30年度大阪府中学生チャレンジテスト(3年生)結果の公表について
- 日程第4 議案第34号 平成31年度全国学力・学習状況調査の参加について
- 日程第5 諸報告

本日の会議に付した事件

日程第1から日程第5まで

出席委員

教育長	久木元 秀平
教育長職務代理者	長澤 信之
委員	土川 好子
委員	高橋 元
委員	松宮 新吾

事務局出席職員

教育次長	森本 訓史
教育部長	満永 誠一
教育部次長	水野 知加子
教育部総括参事	寺西 照之
教育部教育総務課長	中野 康宏
教育部学校教育課長	三村 泰久
教育部学校教育課参事	
兼教育センター長	峯松 大輔
教育部社会教育課長補佐	森井 康喜
教育部図書館長	西中 敏美

久木元教育長 開会宣告 午後2時

日程第1 会議録署名委員の指名

久木元教育長より 高橋 元 委員を指名

日程第2 会期の決定

本日1日と決定

日程第3 議案第33号 平成30年度大阪府中学生チャレンジテスト(3年生)
結果の公表について
説明者 峯松学校教育課参事

議案書の1ページ及び別添カラー刷り資料をご覧ください。

9月7日に実施されました大阪府中学生チャレンジテスト(3年生)の結果概要が11月に大阪府より公表されました。そのことに伴い、本市でもその結果について市民の方々にお知らせすべく公表したいと考えております。

公表の内容につきましては別添カラー刷り資料をご覧ください。中学校3年生の国語、社会、数学、理科、英語の平均得点、標準化得点のグラフ、本市の取組についてでございます。

公表につきましては、本日議決をいただければ、門真市のホームページに掲載したいと考えております。

松宮委員： こちらの資料なんですけれども、市民の方々に公表する際に見せ方を少し工夫されると良いかなと思います。と言いますのも、例えば、一番上のところの調査結果の概要のところ、一番下のライン、府平均との差が縮まりというところがありますけれども、その辺りにアンダーラインを引く程度のことであってもかなり強調したアピールの仕方が出来ると思います。そういうポジティブな部分をしっかりと出せるように少し工夫されると目の引き方が異なりますので、これはPDFで出されるわけですね。それであればそう

いうあたり、少し加工していただければ、という要望だけです。

[全委員異議なく、可決]

日程第 4

議案第34号 平成31年度全国学力・学習状況調査の参加について
説明者 峯松学校教育課参事

議案書 3 ページをご覧ください。

本調査の目的は、「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する」ことと示されています。

調査の対象は、小学校 6 年生と中学校 3 年生の全児童生徒となっており、調査事項は小学校は国語・算数、中学校は、国語・数学・英語、の教科に関する調査及び、児童生徒質問紙調査と学校質問紙調査でございます。

実施日は、平成31年 4 月 18 日（木）です。

31年度調査の主な変更点といたしましては、2 点

- ・教科に関する調査について、知識・活用を一体的に問う調査問題とすること
 - ・中学校の教科に関する調査に、新たに英語を追加すること
- でございます。

教育委員会事務局といたしましては、以上の実施要領にもとづき、子ども達一人ひとりの学力向上や教育施策の充実を図るためにも、本調査に参加するというにしたいと考えております。

松宮委員： ご意見というか情報をいただきたいんですけども、これに関しては英語のスピーキング、話すことが実施されるということになっております。門真市の中学校でのパソコンを使ったスピーキングテストの実施となると想定しているんですけども、各中学校のパソコンはもう対応できていると認識してもよろしいでしょうか。

峯松学校教育課参事： 担当の指導主事の方が中学校に参りまして、ICT 環境の確認の方はしておりますので、今のところはスピーキング調査はできる ICT 環境であるということは認識しております。

[全委員異議なく、可決]

日程第 5

諸報告

久木元教育長より、諸報告については報告をした後、質疑応答となる旨説明があった。

番号 1 授業づくりベーシックの策定について

説明者 峯松学校教育課参事

諸報告資料 1・2 ページ及び別添カラー刷り資料をご覧ください。

子どもたちの学力向上をめざした授業づくりの基本方針として、この度、「門真市版授業づくりベーシック」を新たに作成いたしました。

具体的には、学習指導要領をふまえ、単元指導目標を意識した授業づくりを、各小中学校において計画的・系統的・組織的に行っていくことの必要性について、ポイントを絞って作成しております。今後は平成25年度に作成した「門真市版授業スタンダード」と、新たにこの「門真市版授業づくりベーシック」を門真市の授業づくりの基本方針として取組をすすめていきたいと考えております。

今後の予定といたしましては、まずこの内容を理解して授業を進めていくためには、より具体的な説明をして教員が理解を深めていく必要があると考えております。そのためにまずは各小学校へ、具体的な例を出しながら、教員がより詳しく理解できるように、3学期を中心に訪問研修を実施する予定にしております。

番号 2 「第36回青少年の主張」の結果について

説明者 森井社会教育課長補佐

諸報告資料1ページをご覧ください。

12月2日、日曜日にルミエールホール小ホールで開催しました「青少年の主張」発表会に臨んだ出場者は、日常生活や学校生活の中で感じていることをテーマに自分が多くの人に訴えたい思いを、聴衆に思い思いの言葉や伝え方で主張していました。

今年度は、小学生1,626人、中学生1,014人の応募があり、小学3・4年生の部3人、小学5・6年生の部6人、中学生の部6人が出場し、

小学3・4年生の部では、「さい害で思った事」を発表しました、東小学校4年の野村七虹さん、

小学5・6年生の部では、「1人の長いかみの毛から」を発表しました、大和田小学校6年の乾福子さん、

中学生の部では、「脳死臓器移植について」を発表しました、第五中学校3年の高畑渚さんが最優秀を受賞しました。

最後に、審査員長を務めていただきました、大阪樟蔭女子大学の萩原雅也教授より講評をいただき、表彰状と最優秀賞にはトロフィー、優秀賞には楯が贈られました。

—すべての報告が終了—

長澤教育長職務代理者： 要望なんですけれども、事業づくりベーシックで各学校に出向いて講習する。出来るだけ全職員が参加できる体制をとってもらうように依頼してほしいです。伝達の伝達だったら中々こちらの思いが通らない可能性がありますから、それをぜひお願いします。

峯松学校教育課参事： はい、分かりました。

久木元教育長

閉会宣言 午後2時12分

門真市教育委員会会議規則第24条の規定により署名する。

門真市教育委員会

教 育 長 久木元 秀平

署名委員 高橋 元